

令和6年5月2日

保護者様

桑名市立久米学校
校長 吉本 茂甲

学校における熱中症事故防止対策について

平素より、本校の教育活動にたいしまして、ご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、この数日、過ごしやすい日が続いていますが、日中の暑さを厳しく感じることもあり熱中症への注意が必要になる季節となりました。

本校では、桑名市教育委員会の指導に基づき、学校における熱中症事故防止対策として、令和5年8月より「活動場所における暑さ指数（WBGT）に基づいた対応」を行っています。

本年度におきましても、引き続き下記の対応を行い、子どもたちが安全安心に活動できる環境づくりに努めてまいりますので、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 暑さ指数（WBGT）に基づいた対応

活動場所の暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合

- ・運動は中止とします。

活動場所の暑さ指数（WBGT）が28℃以上31℃未満の場合

- ・熱中症の危険性が高いため、激しい運動や体温が上昇しやすい運動は避け、必要に応じて運動は中止とします。

2 中学校における部活動について

- ・各部活動の活動場所の暑さ指数（WBGT）を測定し、上記1の暑さ指数（WBGT）に基づき実施可否を判断します。実施ができないと判断した場合には、空調設備の整った室内の活動への変更や下校をおこなう場合があります。
- ・活動については、定期的に休息タイム（水分補給、頸部や手足等のアイシングなど）を必ず設け、活動前・活動中・活動後の健康観察をおこなうとともに、少しでも体調不良を訴える者に対して、涼しい部屋等に移動させるなど、適切な措置を講じる等、安全面に十分配慮しながら行います。
- ・活動終了後に下校する前には、十分な水分補給、涼しい部屋でクールダウンさせる等の配慮を行いません。

3 ご家庭へのお願い

- ・運動（身体を動かす活動）を伴う活動・学校行事（運動会、体育祭、校区探検、徒歩での遠足等）や、運動を伴わなくても熱中症の危険がある活動（奉仕活動、集会、講演会等の各種活動）についても、上記1の暑さ指数（WBGT）に基づき、急な内容の変更、短縮、延期、中止の判断を行う場合がありますので、ご了承ください。
- ・学校生活において、お子様が体調不良を訴えていた、もしくは訴えている場合は、帰宅前に保護者へ連絡を行い、お迎えをお願いする場合がありますのでご協力をお願いします。
- ・登下校に際しては、日傘の使用、帽子の着用を推奨します。
- ・いつでも水分補給ができるよう、多めのお茶やスポーツドリンク、汗拭きタオルを持たせてください。
- ・ご家庭においても、バランスの取れた食事（塩分の摂取）、十分な睡眠、登校前の健康観察等、体調管理にご留意いただきますようお願いいたします。